

農林水産省職員生活協同組合の紹介

農林水産省職員生活協同組合

開催日: 令和2年12月21日(月)～12月25日(金)＜5日間＞開催

来場者: 279人

内容:「農林水産省職員生活協同組合」(略して「農林生協」)は、農林水産省の職員の方々により生活の向上を目指し、消費生活協同組合法に基づいて設立された職域生協です。その運営は一般の生協と同様に組合員の出資により運営され、組合員の暮らしに役立つ活動を行い、暮らしを幅広くサポートしています。今回の展示では、農林水産省の施策に関連した食品の販売(=利用促進)などについて一般の消費者の方々にもわかりやすく紹介させていただきました。



生協や農林生協についての設立目的、歴史などを解説したパネルを展示



農林生協総合売店(本館地下1階)におけるジビエ加工品の販売について展示



商業捕鯨の再開に関連して、農林生協総合売店における鯨の缶詰の販売について展示



「和食文化バトンカレッジ2020」のテーマである「発酵食から食文化の継承(バトン)を考える」にタイアップし、発酵食品の販売について展示



「食べて応援しよう」(被災地の応援)に関連して、毎年7月頃に開催している福島県産食品の特設コーナーなどについて展示



賞味期限が近づいた食品を大幅に引き販売し、食品廃棄を減らすなど、農林生協総合売店の食品ロス削減の取組について展示

